

資料 4

西東京市公民館運営審議会
令和元年度第2回定例会議

平成30年度 公民館主催事業報告書

公運審提出日 令和元年5月22日

NO	実施館	事業名	事業目的	期間・回数	参加者数	学習成果	主な講師
1	柳沢	子育て中の外国人女性のための日本語講座	学習	5月11日から 3月15日 金曜日 全34回	延べ262人	日本語学習のほか、幼稚園・保育園、学校のことなど、生活する上で必要な情報について知る機会となった。	平成23年度および24年度実施の“「外国人のための日本語講座」スタッフ養成講座”修了者。市内日本語教室ボランティア経験者
2	柳沢	ロビーコンサート	交流	7月21日・9月15日・11月17日 土曜日 1月15日・3月18日 月曜日 全5回	実行委員会 (出演者・運営者) 述べ275人 来場者 述べ376人	実行委員会が主体的に、企画・運営した。	参加団体18団体
3	柳沢	子ども対象・大人対象 陶芸体験教室	交流	①子ども対象 7月21日 9月1日 土曜日 全2回 ②大人対象 7月21日 9月8日・29日 土曜日 全3回	①子ども対象 述べ16人 ②大人対象 述べ25人	参加者は、各自。湯のみを2個ずつ制作した。	絵付研究会・虹遊会・サークル炎々・陶門工房・陶友会・柳沢ラビッツ・釉の会

4	柳沢	西東京市民映画祭2018 第17回自主制作映画コンペティション最終予選会	交流	9月23日 日曜日	49人	審査委員による講評と懇談の時間も提供した。	篠原哲雄（映画監督） ※西東京市民映画祭実行委員会との共催
5	柳沢	子ども対象地域防災講座 空き缶でごはんをつくろう！	地域づくり	11月19日 月曜日	19人	自分で、空き缶を使って竈と釜をつくり、火が消えないように紙を竈に入れながら、ご飯を炊いた。	小野修平（防災アドバイザー、ジョージ防災研究所代表）
6	柳沢	柳沢公民館フェスティバル ヤギフェスvol. 8 柳沢みんなの文化祭	交流	12月8日 土曜日 12月9日 日曜日	実行委員会 29団体 個人参加 6人 来場者 1,198人	地域で活動する団体・個人と公民館で活動する団体が実行委員会を組織し、協力して企画・運営できた。 幅広い世代の市民が来場した。	—
7	柳沢	中学生の書き初め講座	学習	12月25日 火曜日 12月27日 木曜日 全2回	延べ5人	基本的なことを学びながら、作品を仕上げた。	原 桃郷（日本書道教育学会師範、公民館利用団体「写経と書の会」「書の会」講師）
8	柳沢	現代社会を考える講座 沖縄の近代史から、いまを考える ～「方言論争」の資料をじっくり読む～	学習	1月12日から 3月16日 土曜日 全6回	延べ197人	豊富な資料を読みながら多角的に方言論争について、また、現代社会について考える機会となったと考える。	戸邊秀明（東京経済大学経済学部準教授）
9	柳沢	地域防災講座 災害時にだれも孤立させないまちづくりを考える	地域づくり	1月27日 2月17日 日曜日 全2回	延べ36人	要配慮者の避難行動を支援するしくみづくりの必要性を共有する機会となったと考える。	小野修平（防災アドバイザー、ジョージ防災研究所代表）

10	柳沢	雇用・労働問題講座 働く人たちのセーフティネット ～困ったときの相談先を探して歩こう～	学習	2月24日 3月24日 日曜日 全2回	延べ16人	講義と相談機関を取材し、報告しあうことを通じて、働き続けることが困難になった時、利用できる制度や相談機関等について学んだと考える。	青野恵美子（明治大学労働教育メディア研究センター客員研究員・映像制作者）、高須裕彦（法政大学大学院フェアレイバー研究所特任研究員）
11	柳沢	みんなで語りあう集い どうしたい？ 公民館 ～つながりをはぐくむ公民館～	学習	3月17日 日曜日	17人	講演と公民館で活動する市民の事例発表を受けて、公民館について話し合う機会となった。	長澤成次（千葉大学名誉教授） 荒井容子（法政大学社会学部教授）
12	田無	オレンジカフェむこなみ	地域づくり	6月から3月 (12月除く) 第4金曜日 9回	延べ310人	認知症の方、介護者の方、認知症についてもっと知りたい方の情報交換ができる場所として、誰でも安心して気軽に集まれるほっとした雰囲気の居場所づくりをすることができた。	向台町地域包括支援センター
13	田無	ライフスタイル講座 地域で楽しむ創作活動 西東京市を漫画にしよう！	学習・自己実現	2月24日から 3月17日 4回	延べ43人	漫画というかたちでの表現行為を介して自己を客観視し、生活に文化的な豊かさをもたらし、参加者同士の直接的・間接的な関係づくりをすることができた。	川崎昌平（作家・編集者）

14	谷戸	農業を知る講座	地域づくり	6月26日から 3月19日 毎週火曜日 全38回	延べ1,247人	都市農業の持つ多面的な役割、地元野菜の安全性や美味しさを知り、農地は健康で住みやすい町作りに欠かせないことを学んだ。農作業、交流会などを通して仲間と活動する意義、楽しさを体感した。	保谷隆司（市内農家） 小松光一（大地を守る会顧問） 小野紀之（環境カウンセラー） モハメッド・N宮嶋（環境経済学者） 青木 満（薬剤師・鍼灸師）
15	谷戸	谷戸市民映画会 「ひろしま」—1945年8月6日、原子雲の下の真実—	地域づくり	3月17日 日曜日	83人	原爆投下直後を一番リアルに描いた映画であり、いかに悲惨であったかを確認した。トークショーにより、戦争で起きた現実と向き合い、伝えていく大切さを参加者と共有出来た。	御手洗志保（テレビ番組制作ディレクター） ※西東京シネマ倶楽部との共催
16	ひばりが丘	第10回ひばりが丘フェスティバル	地域づくり	3月10日 日曜日	参加団体 26団体 観覧者 209人	幅広い世代の人が交流しながら楽しむことができるフェスティバルとして地域住民に定着している。これからも「地域に根ざした公民館」として世代を超えたつながりを目指していく公民館の役割をフェスティバル参加者や観覧者と共有することができた。	—